



2026年9月11日

「J-POWER 鬼首地熱発電所」を特別見学！ 純国産エネルギーの最前線と鳴子の紅葉を楽しむ旅を発売

- 株式会社 JR 東日本びゅうツーリズム&セールス（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：澤田博之）は、J-POWER 鬼首地熱発電所の特別見学と鳴子エリアの紅葉を楽しむ旅行商品「純国産エネルギーを生み出す『J-POWER 鬼首地熱発電所』特別見学と鳴子の紅葉を楽しむ」を発売しました。
- 本ツアーでは、通常立ち入ることのできない J-POWER 鬼首地熱発電所を J-POWER 現地職員の解説付きで見学。世界第3位の地熱資源を有する日本において、貴重な純国産エネルギーを生み出す現場を体感いただけます。
- また、紅葉の名所として知られる鳴子峡散策や、名湯・鳴子温泉での宿泊、復路には国鉄色風の車両で運転する「おもいで湯けむり号」への乗車など、東北の秋と鉄道旅を満喫いただける内容となっています。

1. おすすめポイント

(1) J-POWER 鬼首地熱発電所

①50年以上の歴史を持つ地熱発電所を特別見学

J-POWER 鬼首地熱発電所は1975年に発電を開始以来、50年以上にわたり鬼首地域の地熱資源を活用して発電を行っています。旧発電所の設備撤去とリプレイス工事を経て、2023年には出力14,900kWの新たな発電所として生まれ変わりました。

本ツアーでは通常非公開の施設内部を、J-POWER 現地職員の解説付きで見学します。

②純国産エネルギーのしくみを学ぶ

地下約1,500mから蒸気を取り出す生産井、蒸気を利用して発電するタービン・発電機、熱水を地下へ戻す還元井など、地熱発電を支える設備をご覧ください。天候に左右されず安定して発電できる再生可能エネルギーの仕組みを学べる貴重な機会です。

③鳴子こけしをモチーフにした発電設備

地域に親しまれる発電所を目指し、タービン・発電機には地域の伝統工芸品である「鳴子こけし」をデザイン。全国でも珍しい「こけしタービン発電機」を間近で見学いただけます。



こけしタービン発電機（イメージ）

(2) 鳴子の紅葉と鉄道旅を満喫

① 東北屈指の紅葉名所「鳴子峡」を散策

鳴子峡は、大谷川の侵食によって形成された深さ約 100m の V 字峡谷で、約 2.5km にわたり断崖絶壁が続く東北を代表する紅葉の名所です。ブナやナラ、カエデが鮮やかに色づき、峡谷美との競演をお楽しみいただけます。例年 10 月中旬から 11 月上旬にかけて見頃を迎え、多くの人々を魅了しています。



鳴子峡（イメージ）

② 復路は「おもいで湯けむり号」で秋のみちのくを巡る

旅の締めくくりは、鳴子温泉駅から仙台駅まで「おもいで湯けむり号」に乗車します。国鉄色風の懐かしい車両と大きな窓から望む沿線風景が魅力で、紅葉や田園風景を眺めながらゆったりとお過ごしいただけます。かつての「湯けむり号」の愛称を受け継ぐ列車に揺られながら、鳴子温泉の余韻とともに秋のみちのく鉄道旅をお楽しみください。



おもいで湯けむり号（イメージ）

(3) 鳴子温泉「鳴子観光ホテル」に宿泊

① 奥州三名湯のひとつ「鳴子温泉」

宿泊は、鳴子温泉を代表する温泉宿「鳴子観光ホテル」。自家源泉を有し、乳白色やエメラルドグリーンなど日によって表情を変える湯が魅力です。



鳴子観光ホテル・大浴場の一例

② 地元食材を味わう夕食

夕食では、鬼首せいろ蒸しをはじめ、鬼首そばや仙台牛の焼き物など、宮城ならではの味覚をご堪能いただけます。

2. 商品概要

■商 品 名：純国産エネルギーを生み出す「J-POWER 鬼首地熱発電所」特別見学と
鳴子の紅葉を楽しむ

■行 程

新幹線 JR 線 徒歩 バス 下車観光	食事
東京駅（10:30～11:40）（東北新幹線・普通車指定席・自由昼食／各自負担）	朝：×
古川駅（陸羽東線・自由席）鳴子温泉駅 宿泊施設（15:15頃）	昼：×
宿泊：鳴子温泉／鳴子観光ホテル 和室	夕：○
宿泊施設（9:00 頃）鬼首地熱発電所 昼食 鳴子峡 鳴子温泉駅（快速「おもいで湯けむり」・普通車指定席）仙台駅（東北新幹線・普通車指定席）東京駅（19:50～21:20）	朝：○
	昼：○
	夕：×

■出 発 日：2026 年 11 月 7 日（土）

■旅行代金：大人 1 名様（小学生）

90,000 円 /1 室 1 名

79,000（69,000）円 /1 室 2 名

78,000（68,000）円 /1 室 3 名

77,000（67,000）円 /1 室 4 名

■特集ページ：<https://link.jrview-travel.com/w8ft8>

■販売期間：2026 年 9 月 11 日（金）14:00～10 月 25 日（日）23:59

販売ページは
こちら



【旅行企画・実施】株式会社 JR 東日本びゅうツーリズム＆セールス

注意事項

※商品内容は予定です。状況により急遽変更や中止となる場合がございます。

※大規模な輸送障害や天候不良等により、予告なく変更、中止となる場合がございます。

※「日本の旅、鉄道の旅」サイトで詳しい旅行内容・条件等をご確認の上、お申し込みください。

※画像は全てイメージです。

J-POWER 鬼首地熱発電所は、1975 年に 9,000kW の出力で発電を開始しました。旧鬼首地熱発電所は 2017 年に運転を停止し、既設設備の撤去を開始し、2019 年からリプレース工事を進め、2023 年 4 月に出力 14,900kW の新しい鬼首地熱発電所として、生まれ変わりました。

地熱発電は、再生可能エネルギーの特徴である CO2 をほとんど排出しないことに加え、天候に左右されず年間を通じて安定した電気を供給することが可能です。また、地下にある膨大な熱エネルギーを持続可能な範囲で利用して、輸入に頼らず電気をつくることができます。世界第 3 位の地熱資源を誇る我が国では、貴重な純国産のエネルギーです。

今回、設備をリプレースするにあたり、さらに地域の発電所として親しまれることを目的に、地域の伝統工芸品である「鳴子こけし」をタービン・発電機にデザインしました。

当社ビジョンについて

『観光流動創造を通じて人々の人生を豊かにする 地域と共に新たな価値と持続可能な社会を創る』

旅はリアルに人が動き、まだ見ぬ風景や人々と出会い、新たな発見と驚きがそれぞれの人生を豊かにするきっかけとなるものです。私たちはお客さまとのリアルな顧客接点と、JR東日本グループのネットワークを活用した地域との接点という、唯一無二のユニークなスタイルを持つ観光流動創造会社として、これからも強い信念と情熱を持って、私たちにしかできないことや新しいビジネスモデルをつくり、企業としての個性を磨き続けることで旅の素晴らしさと感動をお客さまと地域へお届けしていきます。

・びゅうサステナブルツーリズムプロジェクト <https://www.jre-vts.com/business/sustainable/>



以上